平成24年９月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年５月11日

上場会社名　日精エー・エス・ビー機械株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6284　　ＵＲＬ　http://www.nisseiasb.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）青木　高太
問合せ先責任者（役職名）取締役経理部長　（氏名）入江　智重　ＴＥＬ 0267-23-1560

四半期報告書提出予定日　平成24年５月15日
配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成24年９月期第２四半期の連結業績（平成23年10月１日～平成24年３月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年９月期第２四半期	8,244	△11.6	1,120	△27.6	1,223	△11.5	879	4.4
23年９月期第２四半期	9,327	9.2	1,547	16.6	1,382	1.4	842	△15.8

（注）包括利益　24年９月期第２四半期　1,353百万円（33.4%）　23年９月期第２四半期　1,014百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 １株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年９月期第２四半期	58.54	－
23年９月期第２四半期	56.08	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年９月期第２四半期	20,618	11,163	54.1
23年９月期	19,702	10,110	51.3

（参考）自己資本　24年９月期第２四半期　11,163百万円　23年９月期　10,110百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年９月期	－	0.00	－	20.00	20.00
24年９月期	－	0.00			
24年９月期（予想）			－	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年９月期の連結業績予想（平成23年10月１日～平成24年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	2.2	2,550	1.6	2,050	7.7	1,230	17.9	81.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年９月期２Ｑ	15,348,720株	23年９月期	15,348,720株
② 期末自己株式数	24年９月期２Ｑ	331,693株	23年９月期	331,596株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年９月期２Ｑ	15,017,085株	23年９月期２Ｑ	15,017,283株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本書（平成24年９月期第２四半期決算短信）は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本書開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報」「（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
（７）重要な後発事象 …… 11
４．補足情報 …… 12
受注及び販売の状況 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年10月１日～平成24年３月31日、以下、当第２四半期又は当期間）におきましては、欧州地域の金融不安・財政危機を背景に、一部地域のユーザーの設備投資意欲が停滞したことに加え、円高基調の継続、高い経済成長が期待される新興国での景気の減速傾向など、引き続き厳しい経営環境を余議なくされました。このような中、当社グループでは顧客ニーズを的確に把握するとともに、受注獲得に向けて柔軟な価格施策などの販売策を講じ、当期間の受注高は7,989百万円（前年同期比96.3%）と一定の水準を確保することができました。また、受注残高は5,923百万円（同95.9%）となっております。

一方、売上高につきましては、工程管理の強化、顧客要求への対応及びインド生産拠点との連携など、効率的な生産・出荷業務に注力したものの、円高による計上額の目減りや欧州地域での減収の影響により、当期間の売上高は8,244百万円（同88.4%）となりました。

製品別売上高状況

（単位：百万円）

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第２四半期	4,449	2,349	434	1,011	8,244
前第２四半期	5,194	2,621	526	985	9,327
対前年同期比	85.7%	89.6%	82.6%	102.6%	88.4%

製品別では、ストレッチブロー成形機が4,449百万円（前年同期比85.7%）、金型が2,349百万円（同89.6%）、付属機器が434百万円（同82.6%）と前年同期を下回った中、部品その他は1,011百万円（同102.6%）と前年同期の水準を維持しました。

機種別では、ＡＳＢ－70ＤＰシリーズやＡＳＢ－50ＭＢ型の販売が伸び悩んだ中、ＰＦ８－４Ｂ型などの1.5ステップタイプの成形機が、南・西アジア地域を中心に好調な販売推移を示し、増収となりました。

利益面では、インドルピー安が売上原価の低減に寄与した中で、売上計上額の減少による影響が大きく、売上総利益は3,450百万円（前年同期比87.3%）、営業利益は1,120百万円（同72.4%）と減益を余儀なくされました。一方、営業外損益では、極めて高水準で推移してきた円高傾向が当期間末にかけて緩和した結果、為替差損の計上を回避できたこと等により、経常利益は1,223百万円（同88.5%）を計上しました。

最終損益では、上海愛思必机械有限公司の清算に関わる特別損益が計上されたことに加えて、繰延税金資産の計上等により法人税等が減少し、四半期純利益は879百万円（同104.4%）と、高い水準で増益を計上しました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント(地域)別売上高状況

（単位：百万円）

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第２四半期	1,978	830	3,686	719	1,029	8,244
前第２四半期	2,546	1,895	3,241	802	843	9,327
対前年同期比	77.7%	43.8%	113.7%	89.8%	122.1%	88.4%

① 米州

米州地域では、南米市場の販売低迷に加え、好調を維持してきた北米市場が前年同期を下回ったため、売上高は1,978百万円（前年同期比77.7%）と減収となり、セグメント利益も331百万円（同56.0%）と減益となりました。

② 欧州

欧州地域は、財政危機・景況低迷の影響により、売上高は830百万円（前年同期比43.8%）と大幅減収となりました。セグメント利益も105百万円（同23.8%）と大幅減益となりました。

③　南・西アジア

南・西アジア地域では、インド市場が減収となったものの、シンガポール法人やドバイ法人が好調な販売成果を示し、売上高は3,686百万円（前年同期比113.7%）と増収を達成しました。これに伴い、セグメント利益も875百万円（同113.6%）と増益を達成しました。

④　東アジア

東アジア地域は、台湾や中国市場で販売が停滞した影響により、売上高は719百万円（前年同期比89.8%）と減収になるとともに、14百万円のセグメント損失（前年同期：セグメント利益52百万円）を計上いたしました。

⑤　日本

国内では、景況が安定し大型案件の出荷などにより売上高は1,029百万円（前年同期比122.1%）と増収となりましたが、セグメント利益は、販売費及び一般管理費等の増加により219百万円（同80.9%）と減少しました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

〔資産、負債及び純資産の状況〕

当第２四半期連結会計期間末（以下、当第２四半期末）の流動資産は、現金及び預金並びに売上債権の大幅な増加により、前連結会計年度末と比べ972百万円増加し、16,210百万円となりました。また、固定資産は、長期保有株式の株価の上昇により投資有価証券の当第２四半期末の簿価が増加いたしましたが、清算手続中の生産法人が所有する不動産の売却により、前連結会計年度末と比べ56百万円減少し、4,408百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等及び前受金の減少により、前連結会計年度末と比べ166百万円減少し、7,619百万円となりました。また、固定負債は、長期借入金の増加により、28百万円増加し、1,836百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上、及び為替換算調整勘定のマイナス計上額の減少により、前連結会計年度末と比べ1,053百万円増加し、11,163百万円となりました。

〔キャッシュ・フローの状況〕

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ505百万円増加し、当第２四半期連結会計期間末では2,819百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

①　営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の大幅な増加及び前受金の減少による資金の減少要因が計上された中で、たな卸資産の減少による資金の増加要因に、税金等調整前四半期純利益1,201百万円及び減価償却費192百万円を計上したことから、営業活動の結果増加した資金は223百万円（前年同期：65百万円の支出）となりました。

②　投資活動によるキャッシュ・フロー

インド工場の増設に伴う支出等があったものの、清算中の連結子会社において有形・無形固定資産の売却収入を計上しており、投資活動の結果増加した資金は161百万円（前年同期：53百万円の支出）となりました。

③　財務活動によるキャッシュ・フロー

期末配当金の支払いが行われたものの借入金の純増により、財務活動の結果増加した資金は１百万円（前年同期：395百万円の支出）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

「（１）連結経営成績に関する定性的情報」に記載したとおり、当第２四半期連結累計期間におきましては、厳しい外部環境の影響を受けたものの、急騰していた円高の為替相場の緩和傾向、繰延税金資産の計上等により、高い水準の最終利益を確保しております。

今後につきましては、厳しい経営環境の継続が想定される中、主力汎用機の拡販を推進するとともに、次世代機の商品化及び販売に尽力いたします。更に、利益体質の強化及び顧客ニーズに即応した生産・商流体制を構築すべく、インド工場の設備拡充及び第２工場棟建設に注力してまいります。

このような中、平成23年11月11日付「平成23年９月期決算短信」に記載した平成24年９月期（平成23年10月１日～平成24年９月30日）の連結業績予想は、為替相場の変動要因、世界経済の不透明感等を考慮し、当初予想を据え置いております。

なお、平成24年９月期の個別業績予想については、業績予想の修正を行っております。修正理由につきましては、平成24年５月７日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結会計期間より、新たに設立した上海艾実碧貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が、平成23年12月２日に公布されております。

これに伴い、平成24年４月１日以降開始連結会計年度を含む３連結会計年度において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率は40.1％から37.5％に変動いたします。また、平成27年４月１日以降開始連結会計年度において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率は37.5％から35.1％に変動いたします。

この法定実効税率の変動による影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,834,541	3,418,314
受取手形及び売掛金	3,257,146	3,849,671
商品及び製品	899,874	1,161,006
仕掛品	4,315,912	3,989,274
原材料及び貯蔵品	2,878,827	2,799,936
繰延税金資産	544,052	518,896
その他	584,084	582,462
貸倒引当金	△77,171	△109,328
流動資産合計	15,237,268	16,210,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,106,261	893,472
機械装置及び運搬具（純額）	721,154	915,596
土地	836,231	836,231
その他（純額）	453,325	517,621
有形固定資産合計	3,116,973	3,162,921
無形固定資産	375,854	294,483
投資その他の資産		
投資有価証券	472,816	595,927
その他	535,878	423,247
貸倒引当金	△35,835	△67,816
投資その他の資産合計	972,859	951,358
固定資産合計	4,465,687	4,408,763
資産合計	19,702,955	20,618,997

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,359,798	2,341,531
短期借入金	2,756,029	2,823,168
未払法人税等	479,860	350,889
前受金	1,205,350	1,101,299
賞与引当金	123,748	138,199
役員賞与引当金	39,000	17,500
その他	821,314	846,428
流動負債合計	7,785,102	7,619,015
固定負債		
長期借入金	739,882	983,868
退職給付引当金	400,683	396,640
役員退職慰労引当金	203,235	184,800
その他	463,523	270,796
固定負債合計	1,807,324	1,836,106
負債合計	9,592,426	9,455,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	5,177,391	5,756,113
自己株式	△201,409	△201,458
株主資本合計	12,033,243	12,611,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△38,664	74,363
為替換算調整勘定	△1,884,049	△1,522,403
その他の包括利益累計額合計	△1,922,713	△1,448,040
純資産合計	10,110,529	11,163,875
負債純資産合計	19,702,955	20,618,997

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年３月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	9,327,847	8,244,264
売上原価	5,376,242	4,793,449
売上総利益	3,951,604	3,450,814
販売費及び一般管理費	2,403,645	2,330,585
営業利益	1,547,959	1,120,228
営業外収益		
受取利息	43,226	43,398
受取配当金	3,563	3,616
為替差益	－	7,647
受取手数料	1,409	51,649
その他	21,153	26,812
営業外収益合計	69,353	133,124
営業外費用		
支払利息	32,617	27,470
為替差損	201,733	－
その他	466	2,304
営業外費用合計	234,817	29,774
経常利益	1,382,495	1,223,579
特別利益		
固定資産売却益	2,825	295,863
特別利益合計	2,825	295,863
特別損失		
固定資産売却損	754	1,232
固定資産除却損	4,215	28,792
貸倒引当金繰入額	－	18,336
たな卸資産評価損	－	206,402
特別退職金	－	62,942
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,759	－
特別損失合計	22,729	317,706
税金等調整前四半期純利益	1,362,591	1,201,737
法人税、住民税及び事業税	541,456	438,497
法人税等調整額	△21,048	△115,824
法人税等合計	520,407	322,672
少数株主損益調整前四半期純利益	842,183	879,064
四半期純利益	842,183	879,064

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年３月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	842,183	879,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,691	113,027
為替換算調整勘定	138,928	361,645
その他の包括利益合計	172,620	474,673
四半期包括利益	1,014,803	1,353,737
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,014,803	1,353,737

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年３月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,362,591	1,201,737
減価償却費	157,530	192,619
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7,191	58,084
受取利息及び受取配当金	△46,790	△47,015
支払利息	32,617	27,470
固定資産売却損益（△は益）	△2,070	△294,631
固定資産除却損	4,215	28,792
売上債権の増減額（△は増加）	△632,057	△467,919
たな卸資産の増減額（△は増加）	12,588	233,555
仕入債務の増減額（△は減少）	△527,595	△35,549
前受金の増減額（△は減少）	△402,527	△158,214
その他	310,625	23,981
小計	261,936	762,910
利息及び配当金の受取額	59,668	48,759
利息の支払額	△22,928	△21,146
法人税等の支払額	△364,581	△567,194
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,905	223,328
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	234,384	△63,172
有形固定資産の取得による支出	△177,330	△299,693
有形固定資産の売却による収入	3,379	421,980
無形固定資産の取得による支出	△110,528	△7,569
無形固定資産の売却による収入	－	105,104
その他	△3,138	4,372
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,232	161,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	152,358	△6,926
長期借入れによる収入	－	500,000
長期借入金の返済による支出	△319,820	△188,018
配当金の支払額	△223,560	△297,589
その他	△4,205	△5,655
財務活動によるキャッシュ・フロー	△395,228	1,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,989	119,811
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△503,377	505,971
現金及び現金同等物の期首残高	3,498,923	2,313,471
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,995,546	2,819,443

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

〔セグメント情報〕

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成22年10月１日　至平成23年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	2,546,244	1,895,074	3,241,177	802,091	843,259	9,327,847
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	2,546,244	1,895,074	3,241,177	802,091	843,259	9,327,847
セグメント利益	591,108	442,301	770,364	52,952	272,006	2,128,733

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,128,733
全社費用	△435,841
その他の調整額	△144,932
四半期連結損益計算書の営業利益	1,547,959

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成23年10月１日　至平成24年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	1,978,026	830,205	3,686,375	719,930	1,029,725	8,244,264
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	1,978,026	830,205	3,686,375	719,930	1,029,725	8,244,264
セグメント利益又は損失(△)	331,136	105,059	875,283	△14,208	219,945	1,517,215

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,517,215
全社費用	△503,866
その他の調整額	106,879
四半期連結損益計算書の営業利益	1,120,228

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、セグメント利益又は損失の算定に用いる費用の配賦方法について、報告セグメントの評価管理をより適正に行うための見直しを実施しております。

なお、上記見直しにより作成した「１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」及び「２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）」は、「Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成22年10月１日至平成23年３月31日）」に記載しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

受注及び販売の状況

①　受注状況

製品別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年３月31日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	4,584,049	3,673,436	4,422,285	3,511,081	96.5	95.6
金型	2,321,657	2,073,426	2,178,675	1,962,966	93.8	94.7
付属機器	481,902	379,799	323,519	339,819	67.1	89.5
部品その他	908,768	47,503	1,064,565	109,554	117.1	230.6
合計	8,296,378	6,174,166	7,989,046	5,923,421	96.3	95.9

②　販売実績

製品別	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年３月31日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年３月31日）		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	5,194,230	55.7	4,449,366	54.0	85.7
金型	2,621,571	28.1	2,349,141	28.5	89.6
付属機器	526,144	5.6	434,516	5.3	82.6
部品その他	985,900	10.6	1,011,239	12.2	102.6
合計	9,327,847	100.0	8,244,264	100.0	88.4